

令和7年度使用教科用図書意見書一覧表

教育指導課

令和6年6月

令和7年度使用教科用図書意見書一覧表

教科用図書見本本の内容や特徴に関すること

国語	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1
書写	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2
社会（地理的分野）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	3
社会（歴史的分野）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	4
社会（公民的分野）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 2
地図	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 7
数学	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 8
理科	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	1 9
音楽（一般）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 0
音楽（器楽合奏）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 1
美術	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 2
保健体育	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 3
技術・家庭（技術分野）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 4
技術・家庭（家庭分野）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 5
英語	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 7
道徳	・・・・・・・・・・・・・・・・	P	2 8

その他（教科全般のこと等）

・・・・・・・・・・・・・・・・	P	3 1
------------------	---	-----

「令和7年度使用教科用図書意見書一覧表」は、中学校及び藤沢市本庁舎4階会議室で行った令和7年度使用中学校用教科用図書見本本展示会において、市民・保護者の皆さまから頂いたご意見、ご感想を種目ごとにまとめたものです。
なお、複数の種目で同じご意見をいただいている場合は、再掲しています。

・○印のないものは、本人の記載がなかったものです。

番号	【国語】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	現代の方の作品や幅広い業界の人の文章を選んでいる教科書がよいなと思いました。教育出版がよかったです。			○
2	高浜中でも使用している光村図書は、色味が目に優しく(緑や青色)とても読みやすかった。視覚的に目が疲れにくく、集中できるのではと感じる。		○	
3	私は今も小学校・中学校で習った国語に書かれていた物語を覚えています。教科用図書見本でみる物語はどんなものがあるのだろうといつも楽しみにしていました。1年は少年の日の思い出、2年は走れメロスをどこの教科書も同じようにとりあげていました。3年は各社のもち味がでてるように思います。最後に各社とも各学年で習う漢字の筆順をそえてあるのもいいなと思いました。			○
4	国語の内容は、文学的なものが多く読解力が問われていて日頃からの訓練が必要だと思いました。英語も国語も文字が多い。文書になれていない生徒や苦手な子は大変だな…と感じました。小学生のうちに文書力・読む力・長文に慣れる力をつけておかないとついていけなくなると感じました。先生方の教える時間の配分も工夫が必要になるなど…。		○	
5	光村図書さんの本は、親世代が習っていた時の本のイメージがして親近感がわいた。本のサイズも大きさがちょうど良い。			○
6	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
7	国語の教科書内に資料偏(辞書等)が一緒になっていて調べる事も一度に出来ていいと思った。他教科にも取り入れてもらいたい。(三省堂)		○	
8	表紙がよい。今風ですね。現代でも「走れメロス」には驚きました。			○
9	「教育出版」ものがたりの前によみ方の指導が入っており、とても違和感を覚える。「三省堂」教科書冒頭に教育指導書のような内容が多ページ。冒頭に必要なのだろうか？			○
10	手引きや本の紹介が多すぎる。分厚すぎる。			○
11	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少なくないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となれるような教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
12	始めに学びの目的、目標があり、学習が進めやすい。			○
13	どの教科書も生徒の発達段階に合わせた豊かな内容で素晴らしいと思った。東京書籍の扉の詩 感銘を受けた。			○
14	子どもたちにじっくり考えてほしい言葉(表紙裏)、感性に訴えたい内容など、とてもいいものを感じました。昔から、愛読されている古典的な教材や現代の子どもたちにも共感できるような教材であったり、よく考えられています。(光村図書)教える側、学ぶ側を考えると、とても内容的には、難しいと思いました。課題が大きすぎて、理屈に走りすぎないようにしてほしい。			○
15	出版者数が減り、共通する学習材が多いと感じた。色調が強いものが多かった。色づかいや学習材から、私としては教育出版が良いと思った。	○		
16	「詩」「文学作品」の選択が、どの者もよく選り抜かれていて、とても感心した。	○		
17	執筆者や編集者が多いもの、また立場も大学教授から現場教員まで様々なものが、内容が偏らずによいのではないかと思う。		○	

番号	【書写】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	書写は、その本に書き込めるタイプなので、子どもにとって体験型の本でよいと思いました。			○
2	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いた時に読もうと思う気持ちになるかな。		○	
3	東京書籍は文字のなりたちから入り、分かりやすい。			○

番号	【社会(地理的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	過去に藤沢市は現場の先生たちの意向を無視して採択されてしまったことがあるので、特に社会科を中心に拝見させていただきました。歴史、地理、公民すべての科目について、今を生きる生徒たちが幅広い視野を持ち、負の歴史も含めて過去を正しく学び、混んとして答えがない複雑な世界を生き抜く力を養う教科書を選択していただけることを保護者として切に希望します。		○	
2	どの出版社も分かり易かったです。子どもの的には、歴史などと同じ会社の方が見易いのか…。		○	
3	地理・地図では昔にくらべ防災・環境といったことにページをさいているのが昔と違っており評価します。2時間限定だったので3種目しか見られなかった。			○
4	社会は「東京書籍」が絵・写真がよい。		○	
5	紙質が薄いものとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
6	地理の写真も世界地図内に場所の名前が入っているものもあり良かった。(帝国書院)		○	
7	地理はどの教科書も表や図を駆使している。		○	
8	地理は、東京書籍よりも日本文教出版の方が内容がとても良いと思いました。まとめなどもわかりやすく良いと思います。			
9	地理的分野(日本文教出版)見やすく、解く問題があつてよい。		○	

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	日本史に限定されているようで、世界史は中世ヨーロッパのみであることに対し、日本史と世界史の並行したような年表などの資料もあると、今後の高校での世界史への理解の助けになるのでは。授業で説明する必要はないが、参考資料としてでよいので。		○	
2	過去に藤沢市は現場の先生たちの意向を無視して採択されてしまったことがあるので、特に社会科を中心に拝見させていただきました。歴史、地理、公民すべての科目について、今を生きる生徒たちが幅広い視野を持ち、負の歴史も含めて過去を正しく学び、混んとして答えがない複雑な世界を生き抜く力を養う教科書を選択していただけることを保護者として切に希望します。		○	
3	ページの下の端まで文字びっちり…よりも資料多めの方が見やすくわかりやすいと思った。			○
4	どの出版社も見易く、大切なキーワードは太文字で覚え易かったですが、特に教育出版さんは、項目ごとに年表が載っていて、今どこの時代を学習しているかが把握しやすそうだなと思いました。		○	
5	地域の中学校で展示会を開いてくださりありがとうございます。歴史は興味もあつたので拝見しましたが 文教の歴史を掘り下げる、まとめとふりかえり、山川のまとめ、教出のまとめと表現 歴史を探ろうなどわかりやすく考えられるようにまとめられているなどと思いました。その中では、東京書籍のもっと知りたいコーナー 確かめよう 振り返ろう というまとめ方とってもよかったです。個人的ですが、学び舎の後のページで日本の歴史と世界の動きがひとめでわかるような時代区分と年表みたいになっているのがあって、ここだけでもコピーしてほしくなりました。教科書を実際に使うのは先生と子どもたちなので、先生がよかれと思った教科書が採択されることをこころから願っています。			○
6	これだけ多数の教科書すべてを教育委員が見ることは困難だと思います。なのに採択権があるのはおかしい。育鵬社のみ「大東亜戦争」という表現を記載、検定の際、なぜ問題にならなかったのか。また、日露戦争で他者にはない乃木希典や東郷平八郎記載されており、戦争美化につながりかねない。			○
7	社会は「東京書籍」が絵・写真がよい。		○	
8	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
9	育鵬社について史料の根拠がなくて武士道の扱いについて赤穂事件をあげるのは不適切である。この事件がかたきうちだと証明できる史料はいまのところ存在しない。自分達の考え方にあうことを言うからといって大学教員のいっている事を丸のみにしないでいただきたい。史料検証をしっかりしていただきたい。他のところのできあがりがかかなりよいとおもっていたので残念である。			○
10	教育出版のP.246～247はとてもいい資料でこういうことがかかれた教科書で子どもたちが学べたらいいと思いました。韓国併合では帝国書院や東京書籍、教育出版などで教材としてとりあげている石川啄木と寺内正毅の短歌で考えさせています。とてもよいと思いました。一方育鵬社では、八田興一のみとりあげ、一面的なとらえ方で歴史教科書としてふさわしくないとしました。自由社にいたっては、東郷平八郎を2ページにわたってとりあげるなど、戦争のいさましさばかりで好戦的な子どもを育てるような意図を感じました。採択しないでください。教育出版のP.255歴史の中の在日韓国・朝鮮人の扱いはとてもよいと思いました。育鵬社の第二次世界大戦の終結では、天皇の判断(聖断)で終わった書き方でおかしいと思いました。戦争の悲惨さが伝わってこない書き方です。			○
11	歴史と神話を混同させるものはさけてください。			○
12	太平洋戦争を大東亜戦争と書いたり、天皇の発言を聖断と書いたりする教科書は子どもに渡したくない。東京書籍の「もっと知りたい」や「確かめよう」「ふり返ろう」は、生徒の考える力を伸ばせる問いかけだと思った。			○

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
13	教育出版のP178「北海道の歴史をしらべよう」は多様な民族について視野を広げることができ、とてもいい。育鵬社は軍人ばかりで、戦記物を読んでいるようで、教科書としてふさわしくない。東京書籍はP188～189で戦争を多面的に捉えられる記述、資料でよい。 学び舎歴史は、十分な研究成果を基に、子どもの学びに寄り添い、充実した内容である。			○
14	帝国書院に母性保護論争のことが取り上げられていました。248ページ。なかでも山川菊栄は藤沢に縁のある人物であり、藤沢の子どもたちにぜひ学んでほしいとおもいました。			○
15	育鵬社の採択には反対します。			○
16	令和七年度文部省教科書検定に合格した令和書籍の国史教科書が置かれておりませんでした。大変残念です。今日の日本の子供達が、自分達の国の歴史を深く理解し、ご先祖様を敬い自信をもってこの大国日本を子供達の次の世代へ引き継いでいって欲しいと思っています。そのためには、自虐に満ちた歴史認識から本当に正しい歴史を学び自信をもって生きていって欲しい。そのための第一歩として中学の歴史教科書を少しでも正しいものに変えていく必要性を強く感じています。二人の子供の父親として子供達には正しい歴史認識を学びそれを活かして生きていって欲しいです。そのために令和書籍の国史教科書を採用して頂きたいと願っています。			○
17	令和書籍をぜひ採択してください。自由社をぜひ採択してください。			○
18	①太平洋戦争を大東亜戦争(日本の立場)」で表記し、説明されているのは大変良いと思います。(育鵬社) ②大東亜会議や大東亜共栄圏について説明されているのは大変良いと思います。(育鵬社) ③日本の固有の領土である竹島や尖閣諸島について、2ページにわたってしっかり説明されているのは大変すばらしいと思います。(育鵬社) ④北朝鮮による日本人拉致問題について説明されているのも良いと思います。⑤「元号と日本の歴史」で日本人にとって大切な元号について説明されているのは大変良いと思います。			○
19	戦争が絶対行われてはならない事を強く訴えられるものにしてほしい。戦争についての悲惨さが、あまりにも少なく残念だ。			○
20	教える側の力量によりますね。大変です。			○
21	帝国書院、東京書籍、両方とも内容が良かった。教育出版の本はわかり易い内容だと思った。			○
22	憲法制定時のかき方、二次大戦時の東南アジア開放・独立のための戦争というかき方などについて、育鵬社教科書の記述に疑問がある			○
23	育鵬社、大東亜戦争とかくのはどうなのか？			○
24	「学び舎」の教科書、大変気に入りました。国民視線でした。			○
25	日本国憲法制定の経緯が教科書によって明白に差異があるように感じました。いわゆる育鵬社のそれは少し偏向していると感じました。			○
26	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少なくないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となるよう教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
27	「大東亜戦争」という見出しをつけた教科書は、使わないでほしい。あの戦争の目的は、「東亜」。解放ではなかった。			○

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
28	令和書籍が良かった。教科書といえば短文で「～しました」の連続であり、理解していないと内容がわからないものだと認識していたが、令和書籍は「～しました」への説明もあり読めばずっと内容を理解でき、とても良かった。今までの教科書とは全く違い、読み物としてもおもしろく、子どもたちにも興味を持ってくれるように思った。学び舎はネガティブであり好きではない。読んでいて暗いイヤな気分になる。			○
29	歴史に関しては、自由社、育鵬社、令和書籍は選ばないでほしいです。科学的研究の上に立った学問的な内容だと思えません。憲法、立憲主義、太平洋戦争の記述は特に偏っているように思います。		○	
30	歴史、公民の育鵬社・自由社の憲法改正へ誘導しようとする姿勢・自衛隊賛美・天皇を持ちあげようという意図が強く驚く。「立憲主義」のはき違えがはなはだしい。この2社以外はそういう点は見当たらないが、領土について全社ページをとって、国に合わせないといけない状況がうかがえた。令和書籍の「国史教科書」見本用に置いて頂いて、手にとることができてよかった。これが検定を通ったことに驚いた。			○
31	令和書籍はおよそ教科書とはほど遠いもので、なんでこれが検定を通るのか。「国史教科書」というタイトルで、外国との関連なく、歴代天皇の皇位継承図もびっくり、子どもが学ぶに不適切です。採択しないで下さい。教育出版P256～257は、平和国家をめざした主旨がはっきり記述され資料もふさわしいもので好感がもてました。平和を考えることのできる教科書を採択してください。			○
32	学び舎の教科書は、子どもによく考えさせるよう工夫されていて、写真、資料が選びぬかれて、学びを深める良い教科書だと思いました。			○
33	子どもたちには、人は皆、平等に生きる権利があることを学んでほしい。そして、戦争が現におこっている今、より平和ということを深く学べる教科書であってほしい。東京書籍、教育出版にはきちんと「戦争放棄」というものがあって日本が他国、特に東南アジアに対してしてしまった加害の歴史も学ぶことができる。又、人権、国民主権ということもきちんと学ぶことができ、市民からおこった「運動」(人権運動)についてたくさん例がでていて、自分たちが生きる社会は自分たちの手で生きたい社会を作ることができるということ学べると思うから良いと思う。教育出版には、戦争放棄というものがなく、ただ“平和”だけだと守る為に武器は必要ということになりかねない。しっかり学んでほしい。育鵬社には、戦争放棄のことばはあるが、被害のことばかりや、憲法についても偏った考え方に思えた。令和書籍中身も量も教科書にはふさわしくない。			○
34	出版社によって、戦争の記事のきりとり方が様々。学び舎が子どもに伝わりやすく感じた。			○
35	令和書籍の現物が無く残念です。			
36	今回教科書を比較するのに、第二次世界大戦のところを中心に読んでみました。今と未来を生きる中学生にとって、歴史で学ぶ中で最大の出来事であり学ぶ必要のあることだと思うからです。日本は、この戦争で大きな加害も被害も体験したので、それについて本文のなかでしっかり扱う必要があると思うのです。戦争のすべてのことを書くのは無理なので、せめて沖縄戦、各地の空襲、そして大変な被害が出た原爆について、本文の中でちゃんと扱われているものをえらびました。そういう視点で見ると「学び舎」と「帝国書院」がすぐれていると評価します。(勿論この二者は他の部分でもすぐれています。)			○
37	国の成り立ちを神話から入っている教科書がある。歴代の天皇の図が書かれており、国民主体の今の時代に全くそぐっていない。こうした教科書が検定を通ること事体理解できない事である。何を意図してぎりぎりの時期に検定を通したのか？疑問である。第二次世界大戦で昭和天皇のはたした役割についてふれられていない教科書がある。昭和天皇は第二次世界大戦のリーダーであり、責任者である。そのことにふれずして、戦争を学んだと言えるのだろうか。でも、天皇のことにふれて教科書をつくれれば検定は通らないだろう。検定制度とは国にとって都合の良い国民を教育の力をかりてつくろうとしているのではないか。			○
38	「歴史」を読んで、先土器時代以前の頃の内容はこんなに深く学ぶ必要はないと思う。進化論への異論はあるにせよ国生み神話や他の宗派の内容をおかしいと思わせる記述は全くおかしいと思う。中学生の学ぶ歴史としては、文献史料が多すぎるし、その取り上げられる史料に片寄りが多い。歴史学の成果をとり上げるべきである。			○

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
39	令和書籍の「国史」は、500ページもあり、字も細かく、写真もカラーではないので、教材としてふさわしくありません。教科書のタイトルを「国史」とするのも、問題ありと思います。			○
40	戦後の日本の政権のとらえ方が、出版社によって違っている。			○
41	日本国憲法がどのように書かれているかで教科書が2つに分かれていると思います。令和書籍版では、項目は、「大日本国憲法の改正」であり内容も日本国憲法に否定的です。自由社版では、GHQに押しつけられたものという扱いで、三原則についても明記していません。育鵬社版もGHQに押しつけられたものという扱いですが、三原則は明記しています。ほかの6者のものは、押し付けられたもの扱いではなく、ふさわしい重みをもって、説明していると思います。もう一つ個人的に、共産主義は全体主義で悪いものという扱いが、教科書の一部にあるのだろうか？という疑問があり、その点も見てみたのですが、令和書籍、自由社、育鵬社のものに該当する記述があり、他の6者のにはありませんでした。6者のものは、問題があったことは述べていても共産主義そのものは否定していないと感じました。令和書籍版は、庶民の生活や文化にはほとんどふれていない点、図が少なく、楽しくみられるような工夫も感じられないなど良い所なしです。他の6者のものについてじっくり比較できず、特に意見が書けないのですが、帝国書院版にある2頁見開きのカラーイラスト、「タイムトラベル」は楽しく見られていいと思いました。			○
42	近現代史のアジアとの関わりなど日本がやったこと等学ぶべきことが書かれておらず(育鵬社・自由社・令和書籍の歴史)また、教育勅語、日本国憲法の記述などに偏りがみられるので絶対に採択しないで下さい。社会科の歴史では、帝国書院がよいと思いました。			○
43	教育出版 沖縄、アイヌ、韓国併合について書かれている。			○
44	令和書籍の「国史」が検定を通過していることに驚きです。発行者の個人的な思想を広げたいための“読み物”のようで、どう見ても教科書にふさわしいとは思えません。また歴史を修正、改ざんするような内容のものは、子どもたちのためによくないと思います。子どもは、しっかり事実を学ぶことができる力を持っています。			○
45	学び舎の教科書は、子どもの目線に合わせて丁寧に作られている感じを受けました。この教科書なら、子どもに使わせたいです。平和な世界を創るには、教育が不可欠なのは、歴史が物語っています。大人の責任において、子どもが正しく学べるようどうか選んで下さい。現場で、直接見ている先生方にもみるチャンス、時間を与え、声を聴いて下さい。			○
46	学び舎の本が歴史の真実を伝えていると思いました。朝鮮や中国の一部を日本が侵略した事実を子孫に伝えていくことがアジアの人達と力を合わせて真に平和を築いていけると思います。アジアの人達は、日本人が侵略の歴史を正しく学んでいない自分たちの苦しみを日本人に知らせたいと思っていることを旅行先で何人の人達にも生の声を聞かせてもらい初めて知らされました。現場の先生が選んだ本を一番に尊重して下さい。現在中学で使用されている東書は満州移民の土地のこと、皇民化政策についてふれられていることは良いと思いますがもう少し具体的な内容までふみこんで伝えてほしい。山川出版は重度の空襲についての写真が子どもの思考の参考になっています。アジア侵略について、真実を伝える学び舎を除いて極端に少ないことは問題だと思いました。自由社・育鵬社・令和書籍は、歴史の真実をゆがめて中学生に伝えていると感じました。日中・第二次世界大戦、沢山の命が犠牲になりました。この歴史の教訓と真実を探求する子ども達に育ててほしいと自分の学び直しの経験から強く感じています。			○
47	日本国憲法は1946年11月3日公布、1947年5月3日施行されたが、1946年には、当時の日本政府はGHQの指示に基づき全て原案を作成したとの記載があるが、一番最初は国務大臣松本燕治の松本試案を作成しGHQに呈示、これが拒否された。当時の政治社風状況時、明治憲法の色彩を残そうとしても仕方なかったと思われる。育鵬社は、GHQが強く迫ったので天皇の地位を守るためにGHQの指示に従ったと意味ありげな記述が見られ特異な記述。			○
48	①育鵬社・令和書籍 近代、現代のところで事実とまちがったことを記入してあるものがある。歴代天皇(といわれる)の名を連ねたものなど論外といえる。第二次大戦のはじまりの記述にも問題がある。②学び舎の組みたてかたは、非常に良い。			○

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
49	教科書に国史と書かれているのにびっくり。世界の王朝、略年表、天皇の皇位継承図がはじめに出てくるものが何故検定を通ったのかふしぎです。自由社も国民中心でないと感じました。			○
50	令和書籍に歴代天皇の名が記されている。また未来の天皇に悠仁の名がある(女性はいない)決めつけがすごい。また、令和書籍、育鵬社とも神話を重視しており、嘘や想像を記してある。			○
51	現在までの研究の成果をふまえた科学的な内容に立脚した記述の教科書を選んでください。先の戦争が「自存自衛の戦争」「アジアを開放するための戦争」と表記している教科書を採用しないでください。沖縄戦では日本軍の命令ではなく犠牲になった人の責任のような書き方をしている教科書がありました。選んでほしくありません。令和の教科書は時代錯誤、検定を通ったのが不思議です。内容、量共に教科書としてふさわしくありません。			○
52	令和の「国史」500ページは、とても中学生が1年で学びきれない。内容もかつての戦争賛美につながり、改憲に誘導する書き方が目に付く。育鵬社・自由社について、日本国憲法について占領軍に押しつけられたものとし、民主的な内容になったことや平和主義についての記述がほとんどないのが問題だと感じた。			○
53	戦争の事実をゆがめた記述をしていないか検証してほしい。			○
54	「大東亜戦争」を多用。植民地を正統化して良くないと思う<自由社>。天皇・家系図、押しつけすぎに感じる<令和書籍>。			○
55	新たに検定合格した令和書籍は、天皇中心の記述で、教科書としては不適切ではないか。育鵬社、自由社も特に、日本の加害の歴史、日本国憲法制定時の記述に疑問をもつ。			○
56	神様が日本の国を創ったような、時代が逆さになったような内容が検定を通っていることに驚いた。山川出版社の世界と日本の同じ時代でのつながりや違いがよくわかる工夫がされていてよかった。各項目ごとのまとめもよかった。育鵬社の写真(使われている)よく考えられているものが多く魅力を感じるが、大東亜戦争とか田尾東亜協栄のための戦争といった位置付けに、大変違和感を覚えました。			○
57	今の社会をみても、過去の歴史についても、人によってとらえ方が大きくちがっているんだあとだと思います。教科書の中身をみても、時代時代に活躍した人物に、焦点をあてたもの(よくわかると思うが)その時に生きていた人や社会とのかかわりを大事にしたものなど…。事実をどう考えるかが一番だと思うのだが…。私はこういう人こそ、歴史をつくってきたと思うのですが…。			○
58	中学校には展示されていなかった「令和書籍」と「自由社」の教科書をみにきたが、「令和書籍」の国史については、中学生の教科書と思えない、かたよった内容になっており、天皇ありきの考え方をおしつけるものとなっている。			○
59	令和書籍、自由社、育鵬社は神話の記述が多く、特に令和書籍は天皇の系図を万世一系と事実と異なる記述があり、不適切と思います。この3社は、大日本帝国憲法、教育勅語を肯定的にとらえています。韓国の併合から第二次世界大戦の日本の侵略戦争を違う視点で書いています。世界の人と交流していくことになる若い人には不適切と思います。学び舎は、人物の伝記が読み物のように、教科書ではないと思います。日本文教出版に教育基本法の記述があり、よいと思いました。東京書籍もバランスがよいと感じました。			○
60	育鵬社、自由社の本を読みました。また令和書籍の本は刊行されている市販本を読みました。3冊とも本来、歴史の勉強を通して、過去の光も影も学んでいくにはふさわしくないと感じました。やっと育鵬社教科書から他社の本にかわったところでもあり、絶対のこの3社の教科書を選ばないでください。			○

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
61	歴史では、帝国書院の教科書を選んでほしいと思いました。最新の研究成果を盛り込みつつ、アジアの一員として身につけるべき歴史がきちんと盛り込まれていると感じました。また母性保護論争のように、少し中学生には難しい内容も、身近な話題を盛り込みつつ、考えることのできる優れたページになっていると思いました。			○
62	令和書籍の「国史教科書」を読みました。学説的には定まっていないう少数の説をわざわざ紹介することは、教科書にふさわしくないとします。村上和雄氏の説を紹介する形を取りながら「サムシング・グレート」という考え方を記し、進化論への疑問を書いています。生徒は混乱するだけです。また秀吉の朝鮮出兵について、タイトルに「北京遷都計画」と記し、コラムのわざわざ無謀ではなかったと記す意図がわかりません。「対米戦争に勝算はあったのか」のコラムも、ここで生徒は何を学ぶのでしょうか。意図がわかりません。このように疑問点が多々ある教科書が、ここに並んでいることに違和感があります。絶対に採択しないでください。			○
63	悪名高い育鵬社・自由社・令和書籍ですが、実物を熟読させて頂きました結果、やはりゆがんだ視点が多く独善的で、到底教育現場で実用すべきものではありませんでした。それ以外の出版社については、常識的であると思います。とくに学び舎が一覧性・視認性が高く、最も分かりやすかったと思います。			○
64	歴史で一番に学んでほしいのは日中戦争、第二次世界大戦、アジアの侵略。日本人、アジア人の命が、生きる権利、生活する権利が奪われた歴史の教訓を子ども達が具体的に知り、真実を自分でもっと知ろう、学ぼうという問題意識を持つことです。アジア、日本人、沢山の命、生活が奪われた歴史を生かすことです。学び舎の本は、それに応えてくれている本だと思います。育鵬社、令和、自由社は、アジア・中国朝鮮で日本が何をしたかまるでわかりません。「戦争の勝利を願う多くの国民はよく働き、よく戦いました・・・」とどんなに苦しい思い、生活をさせられたか、まるで書かれていません。この三冊は、良くないです。東書は、韓国の植民地化について写真入りで説明しているところが良い。アジアの民族運動についてふれているところも良かったです。教育出版もアジアの独立運動、戦争下の子ども達のくらしの写真が良かったです。			○
65	学び舎の教科書は分かりやすくよかったです。歴史は、同じあやまちを起ささないために一番学ぶべきものと考え、何者か見ました。戦争については、被害ばかりではなく、加害の歴史をしっかりと伝えてほしいです。学校で学んでこなかった自分自身が、今教えてもらえなかったことにショックを感じています。		○	
66	全体に対して、現場の先生の意見を最大限に重視して下さい。令和の国史は厚い本で、よみづらく、日本の国を世界の国々より一段高く考える国粹的な考え方につらぬいており、民主主義や基本的人権、平和主義の憲法を学ぶ教科書にはなっていないと思います。他の出版社を選んでほしい。また、育鵬社、自由社も民主主義の根本を伝える教科書になっていないと思います。			○
67	帝国書院の歴史で「母性保護論争」がとりあげられ、3者の意見の違いを分かりやすく分類し、議論しやすいようにして、驚きました。平塚らいてうの「青鞥」だけでなく、他の女性論者との比較は良い取りあげ方だと思いました。			○
68	何よりも生徒たち、先生たち学校現場で使いやすい教科書が選ばれるように願います。歴史については、真実・事実に基づく記述が必要です。真実をとらえ学び考えられる教科書であってほしいです。			○
69	考えの押しつけではなく、史実に基づいた良質な教科書にしてください。東京書籍は、良質な教科書だと思いますがもう少し面白みがあっても良いかと思う。その方が興味をもってもらいやすいと感じた。たとえば、帝国書院の女性解放についての記載は、現代に通じる課題としてある。教育出版についても、身近に感じやすい項目が目立つ。絶対に選んでほしくないのは、育鵬社、自由社、令和です。			○
70	令和書籍は歴史的解释が誤っており、あまりにもひどいと思った。育鵬社も生徒に誤解を与えるような記述があり、藤沢市で採用すべきでないと思う。社会科では、戦争をさせない教育がたいへん重要だ。			
71	事実をきちんと伝えるものを選んでほしい。核兵器、気候危機、ジェンダーについても取りあげてほしい。憲法、人権もしっかり伝えてほしい。			○

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
72	「学び舎」の歴史教科書が、日本から、またはアメリカと日本の関係の上からの歴史の見方ではなく、ありのまま一つの歴史を日本からの視点だけではなく、他の国の状況も詳しく書かれており、これからどんどんグローバル化の進む時代に、このような事実を日本の子供も学びながら大人になるととても良いのではないかと感じました。教科書のサイズも少し大きく、他の教科書と比べ、見やすく感じました。			○
73	歴史のとらえ方は、史実にもとづくものでなければならぬと思う。個人的な歴史観を、教育にもちこませないように検定の段階でハジクべき。(育鵬社、とくに令和書籍)			○
74	かなり一方的で一面的な記述のある教科書もあり、自然にわかりやすいものの方が理解しやすいと思います。先生が問題提起し、「はて？」と考えさせることが大切で、現場で教え考えること、上からではなく、自然に学べるような教科書に！東京書籍がいいと思います。			○
75	令和の「国史」に違和感があり中学生にふさわしくない。特に「古事記」の国譲り神話は歴史の教科書に必要とは思えない。東書、帝国がいいと思うが、帝国が「五日市憲法」を扱っている点は大切だと思う。			○
76	<国史>教科書、令和書籍、教科書に値しない！！			○
77	現在国際社会で戦闘行為が続いている。日本も平和主義を掲げているにもかかわらず加担している(間接的とはいえ)実態がある。過去の大戦で大きな犠牲を払った日本は繰り返してはいけない。人類の負の歴史をしっかりと今の子どもたちに正しく伝える必要がある。自由社、育鵬社の教科書は、戦争を正当化している印象でよくない。			○
78	自由社 外の目から見た日本、大東亜戦争とアジアの独立、内容はすべて、日本が負けたためにはじめに日本が掲げた解放なるものができなかったという記述は、あまりにも勝手すぎる。中国や朝鮮に対してのことがまったくなくひどすぎ、一方的な見方であるようです。中学生には無理かもしれないが、エドガースノーやスドレーの書いたものものせてもいいのではないかと。令和書籍に至っては、問題にならないくらいひどい内容です。具体的にこまかくふれませんが。			
79	教科書(出版社)によって内容に偏りや意見の相違?があるのを感じた。子どもにきちんと考えさせる為に、出版社(製作した人)の意図を感じさせるものは不適切であると思うし、子ども自身の考え、思いを誘導してしまう危険性を、選ぶ方にはしっかりと考えてほしいと思う。		○	
80	子供たちがの日本の歴史を正しく学び将来に生かす事が重要だと考えます。中学生の子供がいますが、自国に誇りを持てるようになる事は重要と思います。今回育鵬社の教科書が通ったと聞きましたが、国際連合の記述など自由社の方が優れていると思いました。帝国書院のようにイメージだけで伝えたと平和の象徴のように間違ったとらえ方をしてしまうと思いました。実際は国連でイラクへの武力行使を容認したり平和と結びつかない決議をしています。ただの戦勝国の集まりのように感じています。育鵬社がでたことで自由社の良さも感じました。帝国書院は中身ではなく表示がごちゃごちゃして子供たちが、すんなりおぼえにくいと思いました。			○
81	社会歴史(現代史)は、真実を知らしめ自分達で考えどうしたらよいかと考える力をつけさせてほしい。			○
82	天皇中心の歴史が中心なので驚いた教科書(令和書籍)があった。保健体育、道徳、社会科など内容が重なる部分がある。一本化して内容をスリム化できないものかと感じた。			○
83	神話中心の記述の歴史はなじめない。現場の先生方の意向を最大限取り入れた採択をのぞみます。			○
84	「国語科」に関して感銘したあと、読むだに情けない劣悪な歴史教科書を見た。「反動」むき出しの歴史観の教科書は教育に値しない。	○		
85	歴史的分野では、史実から学ぶことを柱とした教科書を使ってほしい。かたよった考え方ではなく、歴史を正しく客観的に教えていただきたいし、負の歴史でも(国としてまちがっていた事実、戦争が最たるものですが)事実をねじまげずに公平公正な目で記述し、そこから子どもたちが考えていけるような教科書を使ってほしい。その限りでは、「国史」はかたよりすぎていて違和感がある。			○

番号	【社会(歴史的分野)】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
86	育鵬社の歴史 第二次世界大戦のところでファシズムの頭目ドイツと組んで「大東亜」を叫んだことを人ごとのように述べていて残念です。「鬼畜米英」に戦争を仕掛けたことの反省の上に立った表現が望まれます。(空襲で逃げ回った者として)			○
87	国政の右傾化が心配である。10年前？育鵬社の教科書がこの藤沢で採択され、驚いた。先生方の意見が尊重される決め方をして下さい。教育こそ日本の最も大切な基本指針であるべきです。公立学校にお金を使うべきです。			○
88	育鵬社(自由社、令和書籍も含む)の教科書は、使用した子ども自身(ずっと前に卒業しました)が、とても使いにくく、いやな感じの文章が多いと申ししていました。個人的には学び舎が庶民の歴史的歩みをていねいに書いているので、読んでいて楽しい気持ちになりました。帝国書院も「アクティブ歴史」のコーナーで違う意見の考察(明治時代～)があり、良いと思いました。「戦場となった沖縄」(歴史を探ろう)も現在に続く明代が取りあげられて、良いと思いました。			○
89	「日本は万世一系」の素晴らしい国、という考え方を基本にする教科書は問題があると思います。「世界人類が平和でありますように」そのために私たちはどうしたらよいか、と考えられる教科書を望みます。人々がかかえている現実の不安に、肉迫する教科書が欲しいです。	○		
90	育鵬社、自由社、令和書籍の教科書は、近代史(特に太平洋戦争前後の記述)や女性の扱いについて偏りがあると思います。現在、ウクライナ、ガザなど世界でも戦争や困難な状況が続いており、先行き不透明な課題も山積しています。負の側面も含めて過去の歴史を真しに学び、これからの社会を切り開く力となる教科書を選んでいただきたいです。		○	
91	育鵬社の歴史と公民的分野は、藤沢の子どもたちにふさわしくないので、絶対に選ばないでください。			○
92	育鵬社、自由社、令和書籍は、歴史学の研究成果を無視し、あまりにも自国中心主義です。外国につながる保護者、生徒、市民がともに暮らす藤沢市の中学校教科書として最もふさわしくない教科書だと思います。絶対選んではなりません。2011年に育鵬社を採択したあと、先生方がいかに苦勞され、保護者、市民が心を痛めてきたか、子どもたちに与えた影響も少なくないと思います(苦勞されてきた先生方に敬意を表します)。そのことを忘れず、そしてくり返してはならないと思います。			○
93	戦時体験者は戦争に過敏です。育鵬社と東書、帝国と比べました。育鵬は疑問に思うところが多く使ってほしくありません。令和書籍は、教科書ではなく過去を懐かしむ年寄りの読みものですね。昔習った歴史そのままでした。			○
94	山川出版社「はじめに」でこの教科書で学んでほしいこと、歴史の学習で過去のあやまちをくり返すことなく相手を尊重し、地球の未来を開いてほしい、というスタンスが良い。偉人ばかりでなく民衆やアイヌや被植民地支配の人々などの視点からも書かれていて、とても良いと思いました。			○
95	法の下での平等ひとりひとりの尊重を、いきすぎた自由や家父長制を望む声などありますが、過去の戦争など試練に耐えやっと得られた自由が失われないよう、日本国憲法を知って生かせるよう、考えられる教育を望みます。今につながる歴史公民は、史実に向きあって考えられるものを選んでください。		○	
96	歴史では、帝国書院が良いと感じます。現場の先生にも使いやすい本を作る出版社だと聞いており、見本を見て確かにそう思いました。現場の先生方の声を一番大事にして採択されるよう願います。			○
97	平和主義につながる内容が丁寧に著されているものがよいと思う。		○	

番号	【社会(公民的分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	過去に藤沢市は現場の先生たちの意向を無視して採択されてしまったことがあるので、特に社会科を中心に拝見させていただきました。歴史、地理、公民すべての科目について、今を生きる生徒たちが幅広い視野を持ち、負の歴史も含めて過去を正しく学び、混んとして答えがない複雑な世界を生き抜く力を養う教科書を選択していただけることを保護者として切に希望します。		○	
2	これからの地球環境(温暖化・資源エネルギー)のことを考えられる教科書選んで下さい。			○
3	東京書籍さんの見出しや資料の配置のレイアウトが分かり易かったです育鵬社さんのテレビ関連の会社だからこそ載せられるリアルな写真も、テレビを見ない今の子達には勉強になるのかなと思いました。		○	
4	社会は「東京書籍」が絵・写真がよい。		○	
5	紙質が薄いものとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
6	憲法の3原則をしっかりと学べるもの、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義がしっかりと学び考えさせるものを選んでください。			○
7	国民主権、基本的人権、平和主義がきちんと書かれている教科書が良いと思う。			○
8	自由社や育鵬社は、国民主権のページに「国民主権と天皇」というタイトルで驚きました。憲法の3原則である国民主権をしっかりと教えてほしいのに、おかしいと思いました。教育出版のP44～45では、ゴードンさんも取り上げ、とても良い内容だと思いました。			○
9	育鵬社、自由社の公民は、憲法改正についてページを割いていますが、その記述に改正が必要ではないかというように導きかねない記述が見受けられます。これは日本国憲法の内容を教える教科書としてはどうなんだろうと感じました。教育出版では、基本的人権を人々がかちとってきたことがわかる内容がありよいと思いました。また、選挙だけでなく、デモなどで意思表示をすることなどがとりあげられていて良いとおもいました。公民においては主権者教育が最も重要であると考えています。主権者として、子どもたちを育てる教科書をえらんでください。			○
10	育鵬社の採択には反対します。			○
11	①チベット問題とウイグル問題について説明されているのは大変良いと思います。(育鵬社) ②領土問題について説明されているのは大変良いと思います。(育鵬社) ③4ページにわたって、日本の固有の領土である竹島や尖閣諸島、北方領土について説明されているのは大変すばらしいと思います。(育鵬社) ④北朝鮮による日本人拉致問題について説明されているのは良いと思います。(育鵬社) ⑤2ページにわたって拉致問題について説明されているのも大変すばらしいと思います。(育鵬社)			○
12	育鵬社は内容におしつけを感じた。			○
13	基本的人権の記述があまりに少ない育鵬社。家族についての記述に疑問もある。			○
14	育鵬社、天皇象徴制の記述に違和感。			○

番号	【社会(公民的分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
15	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少なくないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となれるよう教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
16	公民に関して、自由社・育鵬社のものは選ばれないでほしいです。		○	
17	歴史、公民の育鵬社・自由社の憲法改正へ誘導しようとする姿勢・自衛隊賛美・天皇を持ちあげようという意図が強く驚く。「立憲主義」のはき違えがはなはだしい。この2社以外はそういう点は見当たらないが、領土について全社ページをとって、国に合わせないといけない状況がうかだえた。			○
18	帝国書院が全体的に使いやすそうですぐれていると思いました。例えば公民的分野の学習での大きな目標である現代の(地球規模での)世界の様子を知り考える点で第4部「国際」P181～がうまくまとまっていると思います。④の持続可能な社会に向けてP190～、パレスチナ問題への言及(P191～もう少し踏み込んでほしいところですが)、P192～「現代における紛争」P194～「核兵器の脅威と…」などが中学生に分かりやすく、かつ、必要なことはしっかり伝える姿勢がよくわかります。P202の「スラム街と高層ビル」などの写真のチョイスも良いです。最後の資料の法令集も39種類も載っていて、特に民法(関連部分ですが)までのせられているのはとてもよいと思いました。[現在使用の東書はデジタルコンテンツに入っていますが、授業時、必要な資料にたどり着くまでに時間がかかるのではないのでしょうか。]			○
19	子どもたちには、人は皆、平等に生きる権利があることを学んでほしい。そして、戦争が現におこっている今、より平和ということ深く学べる教科書であってほしい。東京書籍、教育出版にはきちんと「戦争放棄」というものがのって日本が他国、特に東南アジアに対してしてしまった加害の歴史も学ぶことができる。又、人権、国民主権ということもきちんと学ぶことができ、市民からおこった「運動」(人権運動)についてたくさん例がでていて、自分たちが生きる社会は自分たちの手で生きたい社会を作ることができるということを学べると思うから良いと思う。教育出版には、戦争放棄というものがなく、ただ“平和”だけだと守る為に武器は必要ということになりかねない。しっかり学んでほしい。育鵬社には、戦争放棄のことはあるが、被害のことがばりや、憲法についても偏った考え方に思えた。			○
20	教科書によって憲法のとらえ方、立憲主義の考え方、人権について、大きな違いがありおどろきました。立憲主義について、国民は権力行使される側、国家に権力行使を委託しているとは！このような考え方を中学生に教えて良いわけありません。根本が間違っています。なぜ検定に合格したのでしょうか。様々な人権、保障された権利についての説明もこれから社会を作っていく1人1人が考えて行動できる人となるようにしてもらいたいです。			○
21	「日本文教出版」文化の多様性があつかわれており、グローバルな視点で学べてよいと思う。「育鵬社」日本の伝統文化→皇室の文化などにかたよりがみられる。考えをおしつけるような教科書だと思う。			○
22	公民は東京書籍がとても内容が良かったと思います。イラストなどもあり、理解しやすいと思います。			
23	日本文教出版、見やすくカラー部分が良かった。		○	
24	家族、大日本帝国憲法・天皇の役割・天皇のお仕事といった内容が教科書の最初の方にしてい登場している教科書があるが、社会の仕組みを学ぶ公民の教科書としてふさわしいのだろうか。国家が先に来るのではなく、そこで生きて生活している国民のことが最初にとり上げられるべきではないかと思う。こうした教科書を採択することは疑問である。			○
25	自由社の第3節についてはむずかしいテーマを掘り下げてはいるが対立的な考え方の紹介も必要だろう。中国の内政への記述が多すぎると思う。安全保障について細かく記述されているが、日米協力ありきで書かれているように思う。令和の年号について、4紙の紹介をしている意味はよく分からない。地方紙もあるだろうし、新聞社の論表をこれだけでいいのか？これはおかしい！！			○

番号	【社会(公民的分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
26	東京書籍の「日本国憲法の制定と基本原理」の記述はとても良いと思いました。日本国憲法の前文「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に在することを宣言する」が生かされていてすばらしい。			○
27	事柄の取り上げ方がだいぶ社によって違うが。			○
28	帝国書院は歴史の中の女性もしっかり取り上げていたよと思う。基本的人権の記述がとてもよい。このような記述から学んで指導してもらえたらよと思う。それに対して、育鵬社はひどい。まるで時代に逆コースのよう。			○
29	公民の帝国書院は良いと思いました。特に基本的人権の記述です。教室でこの本の記述を学んでほしいと思います。教育出版も良いと思います。人権と平和について最も詳しく取りあげています。基本的人権で人々が勝ち取ったものが沢山取り上げられていました。			○
30	水俣病やイタイイタイ病など、もう発生後数十年になるのに…、足尾銅山の鉱害など大戦前の事例は載せてあるのに…詳述した教科書が無いのが少し気になりました。まだ検定にヒッカカル？理由は分かりませんが。			○
31	教育出版 基本的人権と平和について最も詳しい。			○
32	教育出版はSDGsやジェンダーの視点が詳しく書かれていて良いと思った。			○
33	育鵬社、片寄った？写真の運用が気になった？			○
34	育鵬社、自衛隊の救助写真が多い。意図的に良いイメージを植え付けていてよくない。自由社、平和を守るというタイトルを使って、自衛隊の写真を大量にのせる。よくない。自由社、基本的人権10ページ、義務を大量に押しつけてる。よくない。教育出版、基本的人権30ページ、自分の意見が尊重されることが学習できる。良い。			○
35	基本的人権についての記述が特に少なく、又自衛隊や天皇についての記述が多い。育鵬社・自由社の教科書で中学生が教えられるのは、適切ではないと考えます。			○
36	今の時代、これからの時代の多様な変化の中でひとりひとりが大事にされていける社会であってほしいと思います。帝国書院や東書の教科書は見やすくよかったです。			○
37	「自由社」の公民でも「家族」のあつかいが多いが人権についてのページ数があきらかに他の出版社とのちがいがあある。「自由社」「育鵬社」とも自衛隊の記述が多く憲法違反であるのに、憲法を改正したいとおしつけが多い。中学生に「平和主義」がしっかりと学べる教科書をえらんでほしい。			○
38	自由社、育鵬社は、国民主権のところ、タイトルそのものから、「国民主権と天皇」であり、国民主権をしっかり書いている他社と比べると、問題であると思う。採択しないでほしい。また東京書籍も国民主権の深まりに欠けている。憲法の3原則がしっかりと学べる教科書を採択してほしい。			○

番号	【社会(公民的分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
39	公民的分野では育鵬社、自由社の教科書は選ばないでほしいと思います。基本的人権や平和主義など、中学生がまず身につけてほしい、憲法を巡る項目に関する記述が、自分事としてより深い理解を促す内容ではありません。また育鵬社の憲法改正を巡るページでは、明らかに憲法改正に誘導する内容になっています。生徒一人一人が、自分で考える素材をしっかり提供することが必要で、何かの主張に誘導する記述は教科書にはふさわしくないとします。			○
40	公民では、教育出版の教科書が良いと思いました。サブタイトルの「ともに生きる」を追求することができる内容です。例えば179ページの「公正と平等」などとても深い内容をもっています。沖縄に関する記述も、自分事として沖縄問題を考えることができる記述になっています。			○
41	悪名高い育鵬社・自由社ですが、実物を熟読させて頂きました結果、やはりゆがんだ視点が多く独善的で、到底教育現場で実用すべきものではありませんでした。			○
42	私は少しみただけですので判断は難しいですが今日の段階では、教育出版がこれの中では良いと思いました。基本的人権がなぜ大切か、今もある差別について問題に目を向けることを投げかけているところはとても大事です。私の在日の友だちは、日本の差別を感じて自分のルーツを自分の子どもにも語れてないと伝えてくれ、日本の差別を改めて知りました。外国人労働者への差別、ヘイトスピーチ、この問題に目を向けること、誰でも自分を大切にされる社会を子ども達は学びを通してめざしてほしいと思います。「自由ってなんだろう」「ともに生きる社会の実現へ」「なぜ差別は生まれるのだろうか」など、タイトルも良いです。子どもの権利条約他、資料がネットでなく本にのっていることもとても良い。育鵬社は、自衛隊の活躍、国防の義務、憲法改正のしくみなど一部の片寄った見方の宣伝となっている。地球は1つで、世界の人達と手をつなぐ二度と悲惨な戦争をおこさないためにどうするか考えさせるという視点が感じられない。個人の尊重より天皇を重視している。これはひどすぎ採択はとんでもない。自由社は、さらに「天皇のお仕事」をページをさいて強調。先の戦争で人権が抑圧され「天皇に命をささげる」教育を強制し、日本やアジアの人達が犠牲となってしまったことを子ども達に伝えることをしていないひどい内容です。			○
43	令和書籍は歴史的解釈が誤っており、あまりにもひどいと思った。育鵬社も生徒に誤解を与えるような記述があり、藤沢市で採用すべきでないと思う。社会科では、戦争をさせない教育がたいへん重要だ。			
44	事実をきちんと伝えるものを選んでほしい。核兵器、気候危機、ジェンダーについても取りあげてほしい。憲法、人権もしっかり伝えてほしい。			○
45	かなり一方的で一面的な記述のある教科書があり、自然にわかりやすいものの方が理解しやすいと思います。先生が問題提起し、「はて？」と考えさせることが大切で、現場で教え考えること、上からではなく、自然に学べる様な教科書に！東京教科書がいいと思います。			○
46	先生が教えやすい教科書にしてください。教科書によって同じ項目でもあまりにも内容が違う。QRコードをかざして「わからない」を押すと先に進めない。せめてヒントにつながるものにしなないと子どもはやる気をなくすと思った。			○
47	現在国際社会で戦闘行為が続いている。日本も平和主義を掲げているにもかかわらず加担している(間接的とはいえ)実態がある。過去の大戦で大きな犠牲を払った日本は繰り返してはいけない。人類の負の歴史をしっかりと今の子どもたちに正しく伝える必要がある。自由社、育鵬社の教科書は、戦争を正当化している印象でよくない。			○
48	教科書(出版社)によって内容に偏りや意見の相違？があるのを感じた。子どもにきちんと考えさせる為に、出版社(製作した人)の意図を感じさせるものは不適切であると思うし、子ども自身の考え、思いを誘導してしまう危険性を、選ぶ方にはしっかりと考えてほしいと思う。			○
49	育鵬社、自由社の公民など、こわいなと感じました。			○

番号	【社会(公民的分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
50	限定された時間の中で4社を比較してみました。憲法改正 自由社は2Pにわたっており、他社は1Pまたは半Pであるのに比べ多すぎる。改正に誘導しかけないかと心配です。象徴としての天皇 東書や帝国は、半ページで写真も2枚です。育鵬社は1Pで写真が4枚です。自由社は4Pになっており、ここまで記述するのは行き過ぎだと思います。育鵬社、自由社とも中学生にはふさわしくないと思います。領土問題 東書、帝国は2Pですが、育鵬社、自由社は4Pにわたっており、なぜこんなに強調するのでしょうか？			○
51	公民の教科書では憲法を第一に(主眼に)おく教科書が望ましい。憲法の三原則を教える、生きる上で何が大切か、憲法にのっとって考えられるような教科書であってほしい。			○
52	国政の右傾化が心配である。10年前?育鵬社の教科書がこの藤沢で採択され、驚いた。先生方の意見が尊重される決め方をしてください。教育こそ日本の最も大切な基本指針であるべきです。公立学校にお金を使うべきです。			○
53	見開きでリアモーターカーを取り上げている自由社は、絶対ありえないな、と思います。賛否が分かれているし、気候危機が叫ばれている時代に、自然破壊をするものを「すばらしい」と出すのはどうかと思いました。教育出版は、沖縄の米軍基地をじっくり取り上げたり、基本的人権をていねいに扱っていて良いと思いました。			○
54	育鵬社、自由社はふさわしくないと思います。特に憲法やジェンダーに関する記述に偏りが見られます。人権や平和についての記述に力を入れている教育出版や帝国書院を選んでいただきたいです。		○	
55	育鵬社の歴史と公民的分野は、藤沢の子どもたちにふさわしくないなので、絶対に選ばないでください。			○
56	育鵬社、自由社の公民は、主権者として生きる子どもたちを育てるにふさわしくない。現代の課題にも対応していないと思います。歴史的な分野同様のことが言えます。			○
57	東書はこれと押しつけないで、こうなったがこんな問題もある…と、問題点を出して、それぞれが考えて納得したり、考えを進めたりする、そこがいいです。			○
58	教育出版憲法の成り立ちと国民主権、人権の尊重についてくわしく記述されていて良いと思いました。			○
59	法の下での平等の尊重をひとりひとり、いきすぎた自由や家父長制を望む声などありますが、過去の戦争など試練に耐えやっと得られた自由が失われないよう、日本国憲法を知って生かせるよう、考えられる教育を望みます。今につながる歴史公民は、史実に向きあって考えられるものを選んでください。		○	
60	大きなサイズの教科書で生徒のカバンは重いだらうと思います。資料集も兼ねたような内容で勉強にも時間がかかりそうです。教育出版と東京書籍は、わかりやすくまとめられていて生徒の興味を引き出しやすいように思います。			○

番号	【地図】 教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	名産品や特産品も地図上に表示されていて理解しやすいと思いました。(2者共)		○	
2	地理・地図では昔に比べ防災・環境といったことにページをさいているのが昔と違っており評価します。2時間限定だったので3種目しか見られなかった。			○
3	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
4	地図は新しいものの方が良いと思います。カバーは入れるのが大変かと思うのでなくてもいいと思います。			
5	新編 新しい社会、カバーは要らないと思います。		○	

番号	【数学】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	東京書籍さんは、見出しや項目が分かり易く、シンプルで集中して取り組みそう。見開いた時に詰まっている感じがしない為、とても見やすい。		○	
2	ゲームばかりだと少し心配になりました。「学校図書」の数学の教科書が見やすい。		○	
3	啓林館のものは、ページがめくりにくいと思った。			○
4	紙質が薄いものとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
5	解き方だけでなくノートの取り方(書き方)も具体的に示されているものが多く、テスト勉強にも役立つと思いました。		○	
6	数学は、東京書籍のものが、図解が分かりやすい印象。		○	
7	数学は、日本文教出版が良いと思いました。			
8	理数に力を入れているので教科書がどうなっているのか見に来ました。グラフや表が多いので、裏写りしている教科書が見づらいと感じました。特に東京書籍という会社の本は、グラフの裏から文字やイラストが重なって見づらかったです。		○	

番号	【理科】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	これからの地球環境(温暖化・資源エネルギー)のことを考えられる教科書選んで下さい。			○
2	資料の写真や図がたくさん含まれていて、良いと思ったのは、啓林館、学校図書、教育出版さんです。理科は図や表、資料が多めにあった方が理解し易く、覚え易いのかなと感じます。		○	
3	大日本図書は、字が小さくて読みにくい。			○
4	新しい科学「東京書籍」のものが見やすかった。単元ごとの確かめ問題もとても見やすい。果実をつくらない花のマツの花の1年後から2年後の変化の様子がとても分かりやすい。顕微鏡での観察の仕方も分かりやすい。写真のレイアウトもきれい。ぎんなんは何の花の種子ですか？という問題が塾のテストでもよく出てくるので、この会社の教科書には、説明が書かれていた。紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
5	理科は昔教わった植物の分類よりも細かくなっていて面白かった。		○	
6	QRコードで、このページの学習のまとめ、要点を確認すると、「分からない」をえらんでも先に進まず行き止まり、分からない子に、さらにヒントや導きがあるのかと思ったので分からない子にとって、冷たいなと思った。			○
7	理科はすっきりしたデザインのほうが見やすいと思いました。		○	

番号	【音楽(一般)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	教育芸術社さんのQRコード「カラピアノ」があるのはすごく良いと思います。自宅で練習する時に役立つので。(昔、自分はカセットテープに録音してハモリ等練習していましたので)		○	
2	紙質が薄いものとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
3	国歌が最終ページにあってひときわ目立つ教育芸術社は、よいとは思えない。			○
4	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少ないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となれるよう教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
5	何十年も前から、ヴィバルディ四季、シューベルト魔王。良い曲で学習しやすいのだろうが、他にも良い曲があるだろうに。“浜辺のうた”など日本に良くある曲などは、このまま残してほしい。			○
6	音楽にQRコードがついていて、実際の演奏が聴けるのはいいと思いました。QRコードにワークシートまでついてあることには問題だと思いました。			○
7	音楽は、自分の頃とくらべて同じものものこっているが、新しい曲がどんどん採用されていて身近に感じた。		○	
8	歌い継がれてきた曲が引き継がれて良いです。			○
9	写真として反田さんや角田さんも良いがピアニストとしてはポリリーニ(亡くなった訳ではないが)を採り上げるべきだと思う。(個人的感想)	○		
10	君が代を押しつけないでほしい。			○
11	QRコードでピアノや琴の音など聞けるのにはびっくりしました。			○
12	多世代にわたって共通して歌える歌が少ないと思いました。			○

番号	【音楽(器楽合奏)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
2	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少なくないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となるよう教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
3	楽器が多すぎて指導がむずかしいと思います。メロディ楽器と打楽器に分けて、将来も楽しめる音楽に通じる楽器をしめしてほしいと思います。			○

番号	【美術】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	光村図書の焼き物の紹介で、日本の作家を選んでいるのに、形が日本の特徴的なものを全くひろっていないのが残念でした。			○
2	開隆堂さんの表紙は工夫されていて、内容も日本文化に多々触れており、引きこまれるものがあった。		○	
3	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
4	昔も今も絵画に対する取り扱いはありましたが、デザイン分野の取り扱いがあるのには驚きました。エコバッグ一つでも様々なデザインのもので溢れているので美術を通して学生のみなさんが自分の好きなデザインに触れる機会が増えることを期待しています。		○	
5	美術は、作家がどのような意図をもって製作しているのかの考察がどの教科書も書かれていて良かった。		○	
6	開隆堂が生き生きとして良かった。美術こそ自由であってほしい。			○

番号	【保健体育】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	性教育について、形式的な内容に留まっている。補助資料や説明が期待される。		○	
2	イラストや資料が多めで分かり易い、見易いと思ったのは、Gakkenと大修館書店さんです。特に保健については、資料等から学ぶところも多いかと思うので、子どもたちが見やすいタッチかと思いました。		○	
3	自然災害のことなど、いっけん社会的なことも学べるんだなと新しい発見でした。		○	
4	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
5	ジェンダー平等・性の多様性・多様な家族のあり方をとりあげた教科書を選んでください。			○
6	東京書籍では、思春期に芽生える恋愛感情について、「異性への関心」でなく「異性などへの関心」とあり、細かいことだけれど、性的少数者への理解を育てるために大切なことだと思いました。			○
7	ジェンダーにふれている会社が少なく、家族の有り方について、少し古く感じた。			○
8	東書の「性に関する・・・」は大切な教材だと思いました。大修館の口絵、金澤翔子さんの「みなさんに、元気とハッピーと感動をあげたい」に心をうたれた。			○
9	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少なくないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となるよう教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
10	睡眠について4社の教科書を比べた。スマホの利用者が増えている今、スマホと睡眠の関係が記載してある大修館書店の教科書が時代に沿った内容だと感じた。また、SDGsについて大日本図書では取り上げられておらず、学研の教科書では内容は記載があるものの、“SDGs”というワードがあまりにも小さくわかりづらかった。東京書籍、大修館はSDGsのマークもあり理解しやすいと思った。			○
11	ジェンダーの問題をとりあげているものが少ないと感じた。			○
12	東京書籍の表紙にイキルをマナブと書いてあるが、体の発達やお互いを理解しあうコミュニケーションの大切さや放射線、感染症、SDGSなど現代を取り巻く様々な問題にふれ、とても大切な教科だと思う。人間としてよりよく生きられるものを選んで欲しい。			○
13	どの会社も性のことをもっと詳しくすべき。			○
14	性の多様性、多様な家族の在り方などを考える教科書を選んでほしい。(全般的に20年前と変わっていない??)			○
15	多様な性について、記述のある教科書がよいと思う。			○
16	家族のかたち、性のところ、ジェンダーも含め、もう少し多く具体的に教科書に入れてほしいと思いました。			○
17	スマホが脳に大きな影響があることを扱っている大修館が良いと思う。「性」についての固定的な考え方に気づくこの項目もとてもいい。			○

番号	【技術・家庭(技術分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	東京書籍の教科書は全ページにQRコードがあり、よりわかりやすく学べるのではないかと思った。			○
2	教育図書さんのサブブックは資料も多く、理解が深まると思いました。技術科は資料や図、イラストが多い方が理解し易いと思うので。(分離しているとサブブックの忘れ物が増えるかもですが…)		○	
3	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
4	「開隆堂」わかりやすくよい。			○
5	環境問題、何が根源なのか深めるべきです。「私たちにできること」を目先のことに終わらせたくありません。	○		

番号	【技術・家庭(家庭分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	東京書籍さん、開隆堂さんは見出しや中の配色がパステルカラーで見易かったです。レシピも分かり易いです。		○	
2	紙質が薄いものとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。			○
3	ジェンダー平等・性の多様性・多様な家族のあり方をとりあげた教科書を選んでください。			○
4	家族、性についての記述で開隆堂が良いと思う。			○
5	「開隆堂」家族の多様性→ふたり親・ふたりのママ が紹介されており、とてもよいと思った。			○
6	ジェンダーにふれている会社が少なく、家族の有り方について、少し古く感じた。			○
7	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少なくないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となるよう教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
8	多様な家族のとりあげかたが、とてもよいと思う。(ふたり親や里親等)			○
9	さまざまな家族があることを前提に、多様化が進んでいることを前提に指導して下さい。東書の教科書はそれがない。			○
10	家庭科。開隆堂は現代の多様な家族について紹介されてよいと思う。「ジェンダー」についてもしっかり説明されている。			○
11	家族についての記述について、現代の多様なあり方をよく示している。開隆堂が好ましく感じられた。			○
12	家庭科の3冊を拝見しました。家族のことなど意欲的な紙面で、家庭科の教科としての重要性を実感しました。中でも開隆堂のそれらのページに工夫が見られており、とても良いと思いました。教育図書も地域との関わりなど詳しく、実際に役立つように思いました。			
13	ジェンダーの視点でしっかり描かれている家庭科の教科書を採択してください。			○

番号	【技術・家庭(家庭分野)】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
14	開隆堂の家族の項目は、様々な家族の形について読みやすく興味を持てるように書かれていた。「2人のママ」などの本の紹介もあり、良いと思ったが同性カップルなどの例があってもよいと思った。	○		
15	合成洗剤のABS、LASの問題、柔軟剤の香害についても取り上げてほしい。1社も扱っていないようなので。			○
16	開隆堂の家庭分野は多様な家族の形が示されていてよい。ジェンダー平等が遅れているの本のこれまでの概念を、おしつけない教科書がのぞましいと思う。			○
17	3つをざっと読み比べました。ダントツで開隆堂の教科書が優れていると思いました。一貫して差別のない多様性社会への配慮がゆきとどいている。質の高いイラスト、紙面レイアウト、もちろん内容の視点と奥深さ。読み物として大人が読んでもすばらしい。特に3-1、「多様な家族」の単元はすばらしい。女性差別撤廃条約を大きく載せているところも、こういうのはとても大事だと思います。			○
18	開隆堂に好感がもてた。家族の多様性があるがよい。洗濯洗剤と柔軟剤が並列的な表記になっていないので、必ず必要であると感じないところが良い。			○

番号	【英語】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	どの教科書も新単語がページのはじめに書かれていることに対し、すぐに意味が分かるのはよいが「文脈から知らない単語を推測する思考」や「英辞書を調べる習慣」が失われることがないか危惧します。		○	
2	サイズ(教科書の)や、見出しが緑色で見易いのは教育出版、光村図書さんでした。他はサイズが大きいと感じます。		○	
3	英語も国語も文字が多い。文書になれていない生徒や苦手な子は大変だな・・・と感じました。小学生のうちに文書力・読む力・長文に慣れる力をつけておかないとついていけなくなると感じました。先生方の教える時間の配分も工夫が必要になるなど・・・。		○	
4	英語の教科書を見ました。1年生から3年生にかけて文字の大きさが小さくなっていますが、1年生の文字の大きさが気になりました。どの教科書も、身近な題材での英会話が載っていますが、実践的な時間をとってしっかり会話できるようになることが大事かなと思いました。教科書には、世界の国のことがもっと載っていてもいいのかなと思います。英語だけでなく全般的にたくさんの用語や事がらが載っているけど、せつかくなのでそれも使えるようになればいいと思います。		○	
5	教育出版の本は開くと横長なので、学習机がいっぱいになりそうです。			○
6	紙質が薄いものとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
7	長文の読解や話の入り口として、メールのやり取りの内容が取りあげられており、中学生が興味を持ちやすくなっていると感じた。リスニングを重視していることがわかりました。		○	
8	小学校で英語を嫌いにならないようにと楽しい授業をなさる先生方、頑張っておられると思います。反面小学校で覚えきれない単語と、どんどん増える中学での単語や文法・表現が負担になり、英語は嫌いという中学生を多く見かけます。教育出版のONE WORLDは、各レッスンで学んだ英語のしくみがレッスンごとに分かりやすくていねいにまとめられており、巻末資料も大切なものばかりで、生徒が学び易いと感じます。サイズも手ごろで大きなページのあちこちに様々な項目が広がっているものより、大事なことだけに集中でき、あまり気が散らずに勉強でき、先生にも使いやすいように思います。大判・高度なものより、コンパクトでも親切・わかりやすい点が良いです。	○		
9	本をよみ、各社により、表記の仕方が異なって、子供にとって何がわかりやすいかと考えながらよみました。			○
10	今使っているNEW CROWNは、項目があちこちに飛んで使いにくいように思います。啓林館の教科書は、レイアウトがすっきりしていて、会話文、文法、読み物のバランスもよく勉強しやすいと思います。今の教科書は楽しくありません。		○	

番号	【道徳】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
1	教育出版さんの1年生教科書のスタートが「ともだち」「あいさつ」なのが良かったと思いました。東京書籍さんの4コママンガは、朝日中学生新聞に掲載のものと同じで良かったです。日本教科書のユニバーサルデザインはシンプルで読み易いですが、表紙の絵の力が強く感じます。		○	
2	教科書の最後のページに“ふりかえり”を記入するページがあるのが良かった。			○
3	紙質が薄いものだとめくりにくい。色が真っ白い教科書は目がチカチカして長時間見ていると目が疲れてしまう。説明と説明の間に行の間隔がある方が開いたときに読もうと思う気持ちになるかな。		○	
4	道徳は内容がそれぞれ違うので選べない。		○	
5	日本教科書の最後に、ウエルビーイングカードが出てきました。「カードをきっかけにすることで」とありますが、この固定された項目にあてはめさせられて話し合いをさせられることは大きな問題だと思います。心の中を自由にさせる授業を考えれば、日本教科書はふさわしくないと思いました。このように初めからテーマにそって心をあわせるような内容は、心まで窮屈になると思います。			○
6	そもそも道徳って何だろう？価値観の押しつけにならぬような教科書を選んで下さい。心は自由で良いと思います。			○
7	光村図書は小学校からの学びのつながりがあり、物事の本質に迫るといふ学びの重要性を感じた。今の社会に欠けてる重要なものを学べるものではないか。			○
8	「日本教育出版」道徳のノートは必要ではないように感じる。			○
9	競争を強いられたり、自己責任を問われて自分に生きる価値を見出せない子ども達が少なくないと思います。何よりも自分を大切にそして同じように他者への思いを馳せられるよう、そして、お互いが幸福になれるより良い学び、体験が得られるように社会の担い手となれるよう教科書も使われて欲しいです。ICT化が進んでいますが、①成長期だからこそその生身の体験を大切に授業を進めて欲しいです。①そこに頼り切るのではなく。			○
10	道徳は教科がどうこうより教科にすべきではないです。子どもの心を一方向に導かないで下さい。		○	
11	道徳の教科書は、特に問題だと思う教材はなかったが、第5福竜丸事件をとりあげていても、偏見・差別の問題としてのみあつかわれている。平和や核兵器廃棄について考えられるものが不足していると感じた。			○
12	光村図書の3年生道徳にP156夜間中学が出ていて、とてもいいと思いました。輝かしい人生を歩む人を載せるのは子どもたちにとっては現実的でなく社会の一隅を照らすような教材が載っている教科書がいいと思いました。ジェンダー平等の視点が大切とも思いました。			○
13	「日本文教出版」の『道徳ノート』は必要ではないと思う。「あかつき」「教育出版」ともにいじめをとりあげているページで相談窓口へのQRコードをのせているが、「あかつき」の方は、きちんとサイトにとべない。相談窓口がのっているのはよいと思う。			○

番号	【道徳】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
14	似たような題材が多い。オリィ、植松さんなど。			○
15	家庭の様子は多様性があり、数件のモデルだけでは考えにくい。			○
16	道徳はなんといっても「なんだろう」シリーズがいい。中学時代は成長期だ。ぜひ批判的思考を身につけて欲しい。			○
17	道徳の教科書に哲学的思考を育むページが増えていることは、考える道徳、議論する道徳の観点から良いことだと思います。中学時代に批判的思考、構造的に把握する力をつける工夫をしてください。			○
18	光村 相互理解とかんよう。善悪の判断。			○
19	一方的な価値観の押しつけではなく、物事を批判的に考えられる視点が大切だと思います。			○
20	人間の負の部分も考えられると良い。不登校児が25万もいる時代のその子たちの心は・・・。			○
21	考えを押しつけるような質問の仕方より生徒たちが意見を出し合えディスカッションできるような教科書を選んでほしい。(結論はいらない)			○
22	ジェンダーとか多様性とか、個人の尊厳、自主性に配慮していた。			○
23	道徳の教科書を読みました。藤沢市で採択している光村図書は、ヨシタケシンスケさんの「なんだろうなんだろう」シリーズが秀逸です。身近なテーマを深く掘り下げて考えることができる教材です。また「きょうのてつがく」も良いページです。引き続き光村が選ばれるといいなと思いました。			○
24	教科書を使って教える先生たちの意見を尊重して選んでください。そして、子どもたちが楽しく豊かに学べるように願っています。道徳では、人権や命、差別、ジェンダーが学べるように。			○
25	考えたり、グループトークしたりできそうな内容のものがいい。			○
26	ひとつの価値観を押しつけないで、生徒自らに考えさせることを大切にしている光村がいい。			○
27	生きていて良かったと思えるような人生を送れる為の教科書であって欲しい！一人残さず幸福な人生を送れる社会の為の教科書を！教科書が人間形成にいかに関わっているか考えて下さい。			○
28	道徳は学校の授業でカットされがちなので、朝読書で必ず全員ひと通り読んだら、好きな本を読んでよいとすればいいと思う。結構、子供に読んでほしい内容があった。ただ、臓器移植の話は、中学生には早いと思った。今の中学生は、レベルが小学生のようだから精神的幼さがある。教育出版と東京書籍に「卒業文集最後の二行」があり、同じ内容だが結論が東京書籍の方が優れている。(学研もとりあげてました)道徳としてあげなくても、読ませるだけで、効果があると感じました。せっかく教科書代も払っているのに持っているだけじゃもったいないと思いました。日本教科書の新しい家族のかたちも中学生には早すぎると思いました。関心がある子だけで全体でやる必要ない。特に日本教科書は、世の中の先取りをしている感があるが、そこにまだ子どもたちの精神が追いついていない。相当子供なのだ。だから相手を思いやるようなお話優先で十分であり、そういう教科書を選んでほしい。			○

番号	【道徳】教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	教育関係	保護者	一般
29	東京書籍の1に気になるところがありました。 4～6の「いじめのない世界」大切なテーマなのに全体的にうすっぺらい印象。いじめられている生徒にとっては苦痛ではないか。人権や個人の尊厳、法の下での平等と照らして考えさせたりできないのだろうか。そして6の「風評被害」はひどい。原発事故で被害をこうむった農家の苦悩を「野菜が売れないのは風評のせいで、クラスはいじめとおなじだ」と漫画を用いてイメージ化しているのは乱暴すぎる。そもそも「風評被害」という言葉がネット言論においてデマを広げる便利なツールになる危険なワードだと私は感じているので、大見出しで教科書に載っていることは衝撃です。やめてほしい。			○
30	藤沢市は、光村を採択してきていますが、特に、よしたけしんすけ「なんだろう なんだろう」がよいと思います。道徳は、価値を教え込むものではなく、子どもたち(そして先生たちも)ともに「考え、議論する」教科であってほしいです。細かく自己評価させることによって、子どもたちがのびのびと「考え、議論する」ことが妨げられることを危惧します。			○
31	デジタル化が進む今日、便利さだけを追求しないで、人との、自然との直接の繋がりが大切なことを知ってほしい。温暖化の問題、少子化の問題、根を探ると今何が問題か、どんな社会を目指すべきかが見えてくる。自分だけの幸せではいけないことを知ってほしい。			○

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
1	今回はじめて中学校の展示会場に足を運びました。市民・保護者が子どもたちが使う教科書を見る場が用意されていることに感謝します。会場に1時間ほどいて各教科の教科書に目を通しましたがその間、先生方も何人かいらっしやって担当教科の教科書に目を通していただいたのが印象的でした。最今、先生方もお忙しくまた教員不足ということもあり、先生たちが自分たちが使う教科書をじっくり検討する時間がもてないのではないのかと少し心配していましたので今回足を運んでほんの少しだけ安心しました。		○	
2	学ぶ生徒の立場をよく知っている教師など現場の意見を十分にふまえて選んで下さい。くれぐれも特定の考えのおしつけがない教科書にして下さい。			○
3	今、子どもたちが使用している教科書は、ぶ厚く、重いので置き勉する子も多いです。授業内の時間でいかに集中して理解し、学びを深められるのかを考えると教科書を広げたときに目に入ってくる情報や資料が多い方が刺激になり良いのかなと感じました。目にやさしいパステルカラーの色味を使用している出版社も多く、読み進めやすそうに感じました。教科書はぶ厚く、大きくなっても机のサイズは昔と変わらないので教科の1ページ1ページに集中して大切なことを学んでいって欲しいです。		○	
4	教科書採択にあたっては現場の先生方の意見を尊重してほしい。教科書採択を教育委員のみが決める制度に矛盾を感じる。前述のようにすべての教科書を詳細に見て、判断することは無理だと思います。			○
5	このような機会に参加できた事がありがたいです。教科用図書？何だろうと思っておりましたが職員の先生が正式名称だということをお教えくださいました。教科書を手にとって見ることは、多々ありますが現在使用している以外の教科書を拝見させていただく機会はずっと中々ないのかなと思いました。数種類の出版社の教科書を学年別に見比べてみました。見た目では受ける印象子ども達が読解できるように様々な工夫がされていることも伝わってきました。最後に、私のイチ押しは、国語の教科書「光村図書」です。全体的にカラーのイラストが多いのかなと感じました。教科によっては教科書より漫画というイメージも受けました。		○	
6	光村図書さんの雰囲気は柔らかく優しくとても良い。大日本図書さんカラフルで読みたいと思える。第一印象大切ですね。国語や道徳は淡い感じ、数学や理科はパキっとした色合いだと読む気が湧いてくる。		○	
7	教科用図書とのことですので、教える先生方も教わる生徒さんも分かりやすさがベストだと思います。ただ、一保護者として短時間に種目ごと会社ごと見比べるのはとても難しかったです。すべての違いを発信することは無理だとしても大まかな違いを発信することでよりフィードバックしやすいのではないかと思います。図解の配色・大きさ等も大切ではないかと思います。生徒さんたちが書き込むのに紙質も重要だと思います。		○	
8	教科書一冊が大変重い…。これを毎日カバンに入れて登校するのか…と思うと子どもの負担と姿勢が不安になる。		○	
9	それぞれの教科書が大きくて重いので、もっと軽くなるといいのかなと思います。		○	
10	どの本も絵だけでなく、写真が多くてとてもわかりやすい印象をもった。		○	
11	全体的にアニメ風の表紙が多く、子どもが見たいと思う本が多いと思った。カラー写真が多く取り上げられて、学習に取り組みやすいと思った。道徳？で習う事なのかわかりませんが、携帯のLINEなどSNS…の使い方など、友達同士で問題がおきないように学習できる内容が載っているといいのでは…と思いました。			○
12	どの教科書においても、昔と違いとてもカラフルな印象でした。写真がたくさん載せてあり、生徒たちも見易いと思う反面、教師が話をしている時に写真や絵のほうに気を取られてしまう気もしました。			○
13	各教室のロッカーの教科書置きの際にケースに保管するとバサバサと崩れたりせず教科書を見つけやすいと思います。（数国英理社）は自宅で復習と予習のため置き勉じゃなく持ち帰ればと思います。		○	

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
14	紙の質、色もそれぞれ違うので、光の当たり方によっては見えにくいものもあった。文字の書体も、見にくいものもあったので、内容が入りにくいかと思う。		○	
15	令和書籍の歴史教科書を見てみたい。			○
16	学校の先生方こそゆっくり教科書を見て、よく吟味して調査書が書ける時間が持てているのか心配です。子どもの目の前のつまずきがよくわかる学校の先生方の「調査書」こそ大切にして採択して下さい。戦争を美化するような記述の教科書、育鵬社・自由社は採択しないでください。			○
17	教科書を読むのが大変。中学の教科書は、専門性が高いので、専門的知識が必要です。その専門教科の先生方の使いやすい希望の多い教科書を選んでください。QRコードが増え、活用の方法が心配です。			○
18	こんなにたくさんのご意見を学ぶのだと気が重くなります。QRコードの使い方も気になります。不登校が25万人もいるという中、その子たちの学習はどのように保障されているのでしょうか。先生の不足、多忙など教科書とは関係ないようでありながら、より良い学びには深く関係していると思います。現場の先生方の意見を大切に子どもたちの学びにより添った教科書が選ばれますよう。全ての教科が見られず残念。毎年こういう場を設けて下さることに心より感謝しています。			○
19	現場の先生方の意向が反映され、子どもたちにより良い教科書が選ばれることを望みます。			○
20	教科書展示会に参加しました。各教科たくさん新しい教科書が発行されているので、学校の先生方がこれだけの教科書を調査研究するゆとりがあるのか、大変気になりました。教科書を選ぶことができるのは学校の先生だと思います。教科の専門家であり、また子どもをよく知る教育の専門家です。学校をまわる巡回展示のときに、十分な時間を確保して調査研究できるよう配慮をお願いしたいと思います。多忙化が言われる中、調査研究に十分な時間が取れないと、結局今使用している教科書を選ぶということになってしまわないか、心配です。			
21	QRコードで、道徳など「朗読」が入ったりしているが、学校の授業で必要だろうか？生のふれあいで子どもたちの声で読んだりして深めるのが、いいのであって、QRコードがついているからいいと、教育委員会での審議も安易な議論にならないように願います。			○
22	教科書を実際に使う現場の先生たちの意見をぜひ尊重してください。その意見が充実したものになるために先生たちが教科書を比較、検討するのに十分な時間と余裕がとれることを望みます。藤沢市では、教科書選択の場にこうして市民が関わるができる機会があたえられ、選択過程もひらかれていることもとてもたのしく感じています。子どもたちにより良い教育と民主的な社会を引き継げるようこれからも、この制度をよろしく願います。社会、歴史的分野においては、以前使っていた育鵬社の教科書がありますが、これは先生方の意見でも使いつらいというのがありました。育鵬社は選択肢からはずしていただきたいと思います。特に近現代史での記述で、日本国憲法制定の記述などで、？とおもうところがあります。			○
23	思春期の子どもたちは日々変化する自分の心、体に不安になることもあると思います。そんな不安に向き合える教科書、授業以外でも手にとって参考にできる教科書をえらんでほしいと思います。			○
24	音楽は（一般）よりも（器楽合奏）のほうに力を入れて、自分自身でやってみたい楽器を気がるにえらんでもらってダメなら別の楽器をできるように取りくめるようにしてほしい。楽器によっては高い物もあると思うのできたら一律ではなくて人にあわせてサポート（お金等）をサポートして欲しい。全体的にマンガを取り入れてる会社が多いのでそのへんをうまく使ってほしい。			○
25	全体的に文字の大きさ（ルビのひらがな含む）小さくて、読みづらいと思います。QRコードの利用が多すぎませんか。必要なことを子供が自分で探すことを覚えることも大切なのでは。専門的過ぎることが多いと感じます。“生きる”に必要なことを体得することに主眼を置いてはどうでしょう。分量が多すぎて、一年間ではとてもやりきれないでしょう。結果、“置いてけ”になってしまうのを心配します。			○

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
26	令和書籍と自由社の教科書の見本がないのは良くないと思う。コピーでもいいので、見本で閲覧できるようにしてください。			○
27	育鵬社の教科書をぜひ採用してください。			○
28	育鵬社の教科書をぜひ採用してください。			○
29	全体を通してどの教科書も写真が多く、カラフルで今の時代？子供達にそった形で造られているのか、文字が少なく教員方々はその中で教えていかれる事は大変だと思う。各者、ほぼ大きな違いはなさそうに見えますが普段余り教科書を目にしない為参考になるかは解らない。			○
30	一般的に写真が多い。子どもは勉強しやすいのでしょうか？短時間でのなかでは、全部は読みとれず、これから教科書に関心を持っていきたいと思いました。まごは、まだ幼児なので、10年後の教科書はどうなってるのかなと思いを付けていきたいです。			○
31	先生の意見が重きをおく教科書を選んでください。おしつけではなく、皆で考えを出し合う方向の教科書をお願いします。			○
32	教科書は子どもに向き合っている先生が推薦する教科書にしてください。			○
33	現場の先生たちの意見を最大限尊重してください。国民主権、基本的人権の尊重、平和主義についてしっかり学べる教科書の採択を希望します。			○
34	今回は一般級に在籍している学生の対象の教科書だけでしたが、支援級に在籍する学生の教科書も同時に見たかったです。		○	
35	学校で直接教える先生方の意見を尊重して下さい。又、歴史や公民は、歴史を知り、人格を育てる大切な教科と思います。ぜひ、子どもに学ばせたい。「正しい歴史」を。			○
36	現場の先生方の意見を何より尊重して、子ども達にとって、学術的にはっきり正しく使い易い教科書を選んで下さい。委員の皆さまの採択の基準は明らかに示して下さい。			○
37	先生は、教科書を使うプロではないかと思う。教育委員が上に並んだ16種のすべてに通じてはいまい。各教科の専任の先生の意見で教科書を決める方がよい。しかし、マスコミによると先生は超多忙という。先生が教科書を十分検討するゆとりをぜひ作ってほしい。			○
38	今年度、初めて令和書籍が合格したということで来てみたが、想像以上に読みやすく、わかりやすく、内容も多岐に渡りとても良かった。この教科書で私自身勉強したかった。きっと歴史が好きになり、成績も上がっただろうと思う。是非、藤沢市には令和書籍を採択してほしい。有意義な時間となりました。ありがとうございました。			○
39	現場の先生の意見を特にきいてほしいですが、我が子の中学の先生には「個より集団を大切にしよう」や「校則は昔のえらい人がつくったものだから守らねばいけない」という方もいます。意見をすれば「あなたが望む自由な私立中学を受験すればよかったのではないか」と言われ涙しました。先生方の教育に力を入れないと・・・と思っ てはいます。それでしたが、今の国際社会で正しいとされている民主主義・自由・平和のつくり手となる子どもたちを育ててほしい。1人1人の命がきらいな人であっても守るべきものだと感じれる人を育ててほしいとそれをできる教科書、そのベースになる人選をまちがわないでえらんでほしいです。		○	

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
40	教育現場での先生方の意見や保護者の意見を大切にして採択して下さい。神話のような内容の歴史教科書は使わないで下さい。戦争を美化するような内容は子どもたちが正しい歴史認識を育てられないと思います。			○
41	現場の先生方の意見を何より尊重して、子ども達にとって、学術的にはつきり正しく使い易い教科書を選んで下さい。委員の皆さまの採択の基準は明らかに示して下さい。先生方がよいと考える教科書を選んでください。また、このように一般市民が手にとることのできる展示会を市役所では土日も含めて開いていることが藤沢市のいいところだと思う。市民に対して開かれた教科書採択を望みます。			○
42	公民の教科書は(特に)教科書の内容と生徒自身の生活や環境が結びつくような姿勢で編集されたものであってほしいと思うのです。現在使用の東京書籍は、特に政治的分野で掲載されている写真や資料が、いまひとつ小さかったり、迫力がなかったり、簡単な絵で説明したりするので、なんとなく政治と自分が近い実感がわきにくいのです(おそらく)。育鵬社の教科書は、必要と思われないところがやたらに詳しく、必要だと思ふことが書かれていない傾向にあり、評価できません。			○
43	子どもの学びはどうなのかという視点に立って教育委員の皆様が議論され、採択されますよう心から願います。その際、学校の先生方の声に、しっかり耳を傾けて専門家としての意見を大切に採択して下さい。			○
44	心も身体も大きく成長する中学生にはどの教科においても学ぶ楽しさを知ってほしい。その先には、現場の先生方が教えやすい使いやすいもの、現場の先生方の意見を尊重して下さい。人権、平等、平和を学べる教科書を選んで下さい。			○
45	どの教科書も勉強と思わずに読書の本として読めば面白くて頭に入りそうな気がした。		○	
46	国語の教科書にみられるように、ものがたりを読む前に、「このように読むように」という記述があるのが気になる。考えをおしつけるのではなく、ひとりひとりが自分の考えを思いめぐらせることができる教科書をえらんでほしい。現場の先生たちの意見をとりいれ、生徒にとってわかりやすい教科書を選んでください。			○
47	今回は、日本文教出版が全体的にととも内容がわかりやすく感じました。イラストなども見やすくわかりやすいのが一番かと思います。			
48	全体的に教科書はすべて日本文教出版の方が見やすくて良いと思いました。		○	
49	日本文教出版は巻末のさくいんにすべて読みがながつけられています。中学生が使う教科書を作る編集姿勢として、大変すぐれていると思います。			○
50	教科書を使って学ぶのは子どもたちである。その子どもたちに授業を展開するのは先生方である。学校現場の意見、希望を十分聞き、その意見や希望にそって使用する教科書を決めていって欲しいと願います。史実を曲げたり歴史的事実から見て、正しくない内容の教科書をとり上げることはやめてほしいと思います。また、道徳な価値を子どもたちにおしつけるような内容のものではなく、ある事実に対して色んな意見が出し合え、考え合えるような内容になっているものを選んで欲しいです。現場の声を聞いて下さい。			○
51	教科書で教えるのであって、教科書を教えるのではない。先生方が教科書を使いながら進めるわけだがややもすると全くそれを読み教えることになりがちである。先生方には、じっくり教科書を見て、しっかり内容から選んで欲しい。目の前の子供たちに一番適した教科書は先生方の意見を最優先にしなければならないと思う。			○
52	すべての教科にわたって、先生方の意見が尊重される教科書をえらんで下さい。			○

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
53	歴史に関するとらえ方が出版社によってちがう。戦前戦後の政治のとらえ方は、中学生が学び将来大人へむかうのに重要だと思うので、憲法を学ぶことにももっと力を入れてほしい！育鵬社、令和書籍は門外がある印象です。戦争をしない、させない国をめざす教育をしてほしい。非核もつらぬいて下さい。			○
54	実際に使う現場の先生方の評価を重視して、選んでいただきたいと思います。			○
55	教科書採択にあたっては、教える教師の意見を最重要視して下さい。保護者や市民の意見もです。忙しすぎる現在の先生方と聞いています。でも、大切な子どもたちに手渡す教科書です。十分に時間を取ってもらえるようお願いいたします。			○
56	教科書は、現場で使用する先生や子供達の教育者である父母の意見を聴き、選ぶのが望ましいと思います。			○
57	たくさんの教科書が発行されている中で、先生方が調査研究をする時間を十分に取れているのか大変気になります。			○
58	先生方の意見を尊重して決めてください。考えを押しつけるのではなく、生徒自身が考えていけるものを選んでください。教科書が各々重く、生徒の体への負担が心配です。			○
59	昔に比べ(小生の生徒時代)本が大きく(当然重く)カラフルになったのが、時代の流れを感じます。			○
60	平和の世界を続けるにはどうしたら良いか考える力を育ててほしい。人権、男女平等、憲法の大切さを考える教育をしてほしい。私は81歳、何より戦争をしないさせないを学んでほしい。歴史修正主義には反対。教師が自由に選んだ教科書が良い。			○
61	学校現場で実際に教科書を使って、授業をする先生方の意見を尊重して採択をしてください。子どもたちの学ぶ力を伸ばす教科書がいいと思います。			○
62	QRコードが大幅に増えているのはなぜでしょうか…。先生方が各々工夫して授業する機会がどんどん減っていくのが心配です。先日の学校公開でのある授業は、先生もPC、子どもたちもPC、まなざしが合うことはほとんどない状態に考えてしまいました。一方で、そうではない授業もあり、ホッとしましたが使う時期や使い方を考慮していただけたらと思います。今年度、スウェーデンは、デジタルの教科書は中止し、紙へ戻したそうです。子に害が及ぶ前に、他国の例から学ぶことが必要と思います。		○	
63	私は高校の時、正しい歴史を教えてもらってこなかったと、はたと気づき、図書館通いをし、今日学び続けています。子どもの教科書は真実を伝えるものに。採択は民主的に公開おねがいしたい。			○
64	憲法改正論者の大半は、GHQの押しつけ憲法として、改正を強く要求しているが、9条の趣旨を盛り込んだ幣原喜重郎総理大臣の原案やそのことの記載がどの教科書にも触れていないのは異様でありおかしい。仮に「押し付け憲法であっても非戦の思想」を明確に打ち出した現憲法は素晴らしいものであり戦後79年目の現在なおのこと重味を持つものと考えます。			○
65	教科書展示をされるのはとてもよいが、現場の教員に、その時間を確保するべきである。私が教員だった時も、ほとんどとれない現状があった。今はもっと多忙になり、不可能ではないかと思われる。			○
66	学校の先生方が、よいと思う教科書が取り扱われますように！			○

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
67	特に歴史では、学説に基づいた教科書が選ばれるよう願っています。又、家庭、技術、保健体育などは人間が生きる上で、とても大切な分野だと今回の展示で知りました。全体に量が多く、これを決められた時間の中でやり切れるのだろうか心配です。話し合うとか考えるという時間はとられず、受け身にならざるを得ないのかと。現場を良く知っている先生が選ぶ教科書を大切にさせていただきたいと思ひます。このような展示の場、意見を書ける場のあることに感謝です。			○
68	会場をもっとたくさん設けてほしい。			○
69	教科書を選ぶのは難しいです。実際に指導されている現場の先生方の意見が尊重される決め方をしてください。			○
70	まず大切にしてほしいことは、現場の先生方の意見を尊重した教科書を選んで下さいということです。最近の流れとして、小中どの教科書にもQRコードがたくさんあり、あまりに内容が多岐に渡り、問題のあるサイトにもつながるのではないかと不安になる。それを事前に調べ、検討するとなると先生方の負担が増える。			○
71	QRコードの使用について、検証して下さい。(子どもの発育発達と脳の関連)教科書は厚く、重い。テスト前などの時、生徒の持ち運びに工夫してもらえたらと思う。			○
72	現場の先生の意見を尊重してください。子どもたちが、平和について人権について適切に学べる教科書を採択してください。			○
73	学校の先生方、保護者が安心できる教科書をお願いします。教科書見本の展示を継続してください。		○	
74	学校教育は、「平和を学ぶ」ところと思ひます。教科書から、日本の宝の「憲法」があやうくなっています。ぜひ、平和を大切にしている教科書を推薦します。先生方、がんばって下さい。先生方の推薦を期待しています。			○
75	今、現場で生徒達に向き合っている担当の先生方の意見を重視した教科書を、よろしくお願ひいたします。			○
76	QRコードがついてきたり、教科書も変わってきているんだと感じました。教える側も、学ぶ側もむずかしいと思う反面より発想豊かにできる面もあり、意欲的に学べる面もあると思ひます。現場でより学びやすい教科書が選べることを望みます。			○
77	先生方の意見が尊重される決め方をしてください。侵略戦争美化や改憲をおしすすめる教科書はふさわしくありません。			○
78	どの教科にもQRコードが多用されており、その先の内容に関しては、検定がとっておいてなくてもつなげることができることに不安をかんじる。			○
79	QRコードのあるなしが採択の際に、関係することのないように、教科書の内容でしっかり議論し、決めてほしい。審議委員会や教育委員会では、実際、使う先生たちの声こそ一番大切に審議し、時間かけた教育的議論をしたうえで、採択してほしい。			○
80	教科書を選ぶことができるのは、教科の専門家であり、生徒の実態をよく知る先生方しかないと思ひます。ですから、調査員の報告書と各学校からあがってくる教科用図書調査書の結果を尊重してください。			○

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
81	まず教科書の選定にあたっては、現場の先生の意見を重視していただきたいです。その上で、このように歴史教科書の巡回に市民が参加できることはとても価値があり、すばらしい仕組みだと思います。			○
82	現場の先生が選んだ本を尊重して下さい。日頃から教材研究し、子ども達に教えているのですから、一番の専門家です。			○
83	現場の先生が教えやすいもの、日頃の経験、学びを元に選択したものを採択して下さい。現場の先生が忙しくて他者の本を見る時間もないと思いますので、先生方が見る期間を少しでも長くして下さい。			○
84	近くの中学校で見たかったが、日数に限りがあり、見れませんでした。そもそも展示をしていることを知らない人が多すぎますので、せめて保護者には知らせてほしいです。		○	
85	現場の先生方の意見を最大限に尊重してほしい。			○
86	受験のための授業にならないよう学校生活が豊かになるように。先生も生徒たちもゆとりをもって学べるようお願い、市民も教育環境に関心をもち声をあげていくことが大切だと思います。			○
87	現場の先生、市民の意見を大事にしてください。			○
88	写真、イラストが入り、とても見やすくなっていた。子どもたちが学びやすいもの、学びたいと思える教科書を選んでください。現場にいる先生方が教えたいと思える教科書が選ばれるように望みます。			○
89	現場の先生方のご意見を一番に教科書を採択していただくことを切に願います。			○
90	教科書は、現場で直接子どもたちの指導にあたる先生方が、一番ふさわしいと考えるものを選んで欲しいです。			○
91	教科書全般でいえば、先生方の意見が一番であるし、生徒にとっても、自由に考えられる、学べることが大切だと思います。			○
92	先生が教えやすい教科書にしてほしい。			○
93	学校の先生方が、一斉に教科書を検討できる時間を確保してください。学校からの調査書こそ大切な資料として第一に採択のとき、扱ってほしいです。			○
94	学校現場で教えている教員が、使いやすい教科書が一番です。教員の意見を取り入れて採択してください。	○		
95	現場の先生たちを一番に重要視してほしい。専門性が高いので。そして市民の意見を大切にしたい。透明性を大切にしてきた藤沢市教育委員会に尊敬し、感謝致します。			○
96	徐々に中学の教科書にふれ、その情報の多さと新しさ(古い知識ではない最新の)におどろかされました。現場で指導されている教員の方々、めまぐるしく変化する日々の情報に対応し教える事の大変さはいかばかりでしょう。社会科「公民」しか見られませんが、教科書は是非、現場で教えている方々の確かな目で選んでいただきたいものです。又、子ども達のために、じっくりと選ぶ時間を確保する事が大切であると思います。			○
97	現場の教師の意見を尊重してほしいです。			○

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
98	紙の質や、インクの種類は質素にしてもよいと思う。私学の中学校に進んだ子をもつ友人が、学校指定の教科書の他に地域の公立学校が使う教科書も配られてムダだと言っていた(10年近く前の話だが)。義務教育だから平等に配布しているのかもしれないが、私学が多い今、その経費を別に利用できたらよいと思う。			○
99	限られた時間では数冊をパラパラ。自分たちの時代からは考えられない程、カラーで良い紙質ですが。全体に、1冊の重さが…。子どもの肩コリ、首コリ等からくる体調が案じられます。令和書籍、自由社、育鵬社は採用しないで！！			○
100	現場の先生方が真に子ども達に考えて欲しいこと、学んで欲しいことが伝えられる様、先生方のご意見をしっかり聴き尊重していただきたいと思います。		○	
101	いつも書きますが、実際に教科書を使う現場の先生の意見を尊重して採択してほしいです。			○
102	現場の先生の意見を尊重してよりよい教科書を手渡してほしいです。			○
103	本じたい、高齢者にとっても、字が読み易く、行間もあり良いと思いました。自分の思い、個人の思いを大切にできる教科書と思います。只、おもい！！ので、カバンに入れるにはかわいそうすぎる！！			○
104	教科書の軽量化、図版など多すぎる、内容が細かすぎる。大きくとらえて自由に考える余地を残す。古い概念にとらわれて生きて来た者で、自由に生きて行ける力をつけられる教科書作りを願います。現場の先生の意見を一番に大切にしてほしい。ニュートラルな本を選んでほしい。子供の将来のために。			○
105	採択権のある教育委員は、すべての教科書に目を通すことは出来るのでしょうか。私は困難ではないかと思えます。常々生徒と接している先生方から意見書が出ています。先生方のお考えを尊重して下さい。			○
106	この理数、2教科の内容についてはどこも良かったと思います。		○	
107	各教科、立派(項目、紙質共)すぎて重いです。全部が教えられるか心配です。			○
108	数多くの教科書の中から最適なものを選ばなくてはならないのは、とても大変なことだと思います。現場の先生方が、研究調査の時を十分に確保できることを願ってやみません。子どもが中学を卒業しましたので、今回は一般の市民として教科書を見る事になりました。市民が展示会に参加できるのはとても良い仕組みだと思います。先生方の意見は尊重してほしい事と、保護者や市民の意見もきいて頂けるとありがたいです。どの教科書も充実の内容ですが、こんなにたくさん学ぶのは大変ではないのか？と心配になります。もっとゆとりがあっても良いのではないのでしょうか？			○
109	何しろ、現場の先生方の意見を尊重してください。侵略戦争を真に反映し、(今の世界もかつての日本も)平和な世界をつくるための主体をいかに育てるかが教育の課題であり、そのための「教科書」がほしいです。	○		
110	実際に授業をする中学校の担当の先生の意見を第一に尊重していただきたいです。そのうえで保護者や市民の意見も聞いてください。藤沢市は、過去に歴史公民で中学校の先生、保護者、市民が望んでいなかった「育鵬社の教科書を教育委員会において不可解なプロセスで選んでしまった負の歴史があります。そのような経緯で選ばれた教科書を実際に、自分の子どもが使っていて非常に苦しく、受験にも不利で嫌な思いをしました。そのような負の歴史は、教育委員会のメンバー、職員が入れ替わってもきちんと継承してください。先生方がたくさんある教科書から適切なものを選ぶよう、十分な研究ができるようにして下さい。		○	
111	子どもたちに合った教科書を選ぶのは専門家である先生たちです。先生たちが調査研究した人たちの意見を重要としてあげて下さい。			○

番号	その他（教科全般のこと等）	教育関係	保護者	一般
112	それぞれの教科書がどれほどすぐれていたとしても、生徒に合うものでなければ意味はありません。生徒の発達段階、教科の内容について一番よく知っているのは、教育の専門家である先生たちです、審議委員会の委員のみなさん、教育委員のみなさんがとてもいねいに教科書を読んでいらしゃることは頭が下がります。ですが、生徒にあった教科書を選べるのは、実際に生徒を知っている先生たちしかいないと思います。現在の選択の仕組みでは対応できないのかもしれませんが、ユネスコの勧告を重視し、先生たちの意見を尊重すべきです。また、そのためには、先生たちが十分調査研究できる時間を確保できるようにしていただきたいです。それは、校長先生方や教育委員会の責任であると思います。			○
113	現場に立つ先生方の意見を大事にして下さい。			○
114	教える先生、その教科の専門の先生がじっくり見て、考えて、比較して、使いやすいものを選んでください。社会科や道徳など、一般の大人がいろいろ言いますが、教える専門の先生の意見を大切にしてください。先生の時間を業務で忙殺しないで下さい。		○	
115	現場の先生、市民の意見を尊重してください。			○